

性犯罪の被害にあわないために

大阪では、女性や子どもの体を無理矢理触る等する性犯罪が多く発生しており、小学生や中学生も被害に遭っています。みなさんも被害にあわないために、次のことに注意しましょう！



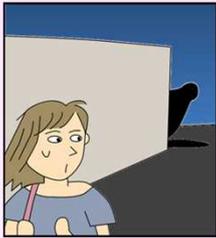
ながら歩きはやめましょう

「スマートフォンを操作しながら」「イヤホンで音楽を聴きながら」ながら歩きをすると近づく不審者に気づけません



カギをかけましょう

帰宅すれば玄関の鍵をかけドアチェーンをしましょうオートロックマンションや高い階の部屋でも窓の鍵をかけましょう



周囲を確認しましょう

暗い夜道をひとりで帰るときマンション・アパートに入る前うしろを振り向いて周囲を確認しましょう不審者がいれば迷わず110番してください



防犯ブザーを持ちましょう

防犯ブザーはあなたの味方です電池切れや故障がないかこまめに点検しましょういざという時、すぐ使えるように携帯しましょう



ネットで知り合った人は信用しない

SNSやネットゲームで知り合った人を簡単に信用しないでください。住所や氏名、写真などの個人情報も絶対に送らないようにしましょう。



防犯動画の紹介



家族で！地域で！
みんなで守ろう！子どもの安全！

再生はこちら →



あなたの身の回りに潜む危険

再生はこちら →



大阪府警察

大阪府警察

安まちアプリ

CRIME PREVENTION APP

大阪府警察からアプリで防犯情報をお届けします
安まちアプリを活用して、安全・安心!

安まちメールを
アプリで受信

防犯パトロールで
安全・安心な
まちづくり



防犯マップを確認

いざというときに
痴漢撃退・
防犯ブザー機能

お得な割引が受けられる無料のクーポンを配信

Google play・App Store からダウンロード!



Androidはこちら



iPhoneはこちら



詳しくは裏面を
ご覧ください

お問い合わせ 大阪府警察本部 生活安全部府民安全対策課

TEL 06-6943-1234 〒540-8540 大阪府中央区大手前三丁目1番11号



特徴1 安まちメールをアプリで受け取ることができます

ひったくり情報、不審者情報等の犯罪等の発生情報や防犯対策情報等を、タイムリーにお届けします。プッシュ通知する地区や情報種別を選択することができます。

- ひったくり情報
- 路上強盗情報
- 子供被害情報
- 女性被害情報
- 特殊詐欺等情報
- 重大事件発生情報
- 犯罪等注意報
- 公開手配情報
- 防犯キャンペーン等情報
- お知らせ情報



特徴2 防犯マップを確認できます

防犯マップで、地域の犯罪等を地図上で確認することができます。

- 防犯マップ表示情報
- 警察署
 - 交番・駐在所
 - ひったくり情報
 - 路上強盗情報
 - 子供被害情報
 - 女性被害情報 など



特徴3 防犯パトロールで安全・安心なまちづくり

個人やチームで、防犯パトロールに参加できます。防犯パトロールで、大阪府内の自治体のマスコットキャラクターを取得できます。

防犯パトロールの活動を記録

ポイントに応じて自治体のマスコットを取得



特徴4 いざというときに痴漢撃退・防犯ブザー機能

近くの人に危険を知らせることができます。アプリから110番通報も行えます。

音声と画像を切り替え

事前に登録したメールアドレスにも通知



アプリの登録方法

step 1

ストアからアプリのダウンロードを行う

Google Play・App Store からダウンロード!

Android [はこちら](#)

Google Play [で手に入れよう](#)

iPhone [はこちら](#)

App Store [からダウンロード](#)

step 2

アプリを起動する



端末のホームからアプリのアイコンをタップ。

step 3

アプリの設定を入力する



アプリの説明に従って各設定を入力してください。

step 4

アプリを利用できます



アプリを利用できるようになります。

「ながら見まもり」で 子どもたちを守りましょう！



水やりしながら



ランニングしながら



散歩しながら



出(退)勤しながら



買い物しながら



配達しながら

大阪府警察

「ながら見まもり」って？



町の住民や事業者の方々が、日常活動や事業活動を行う中で、防犯の視点を持って子ども達の安全を見守る活動です。

下校時間帯に要注意！

13歳未満の子どもに対する不審者の声かけ事案のほとんどは15～18時に発生しています。不審者は子どもが1～2人の時を狙って「こっちおいで」「お菓子をあげる」等と声をかけてきます。



まちぐるみによる見まもり活動を



日常活動や事業活動を登下校の時間帯に合わせて行い、それに併せて「ながら見まもり」を行うことで、子ども達の安全と笑顔を守ることができます。まちぐるみによる子どもの見まもり活動にご協力をお願いします。

不審な人物や車を見かければ110番通報をお願いします

大阪府警察

家族で!

地域で!

みんなで守ろう!子供の安全!

~犯罪などの実態を知って、自分を守る力を身につけよう~



警察庁

National Police Agency

大阪府警察

子供だけになりやすい状況では、 いつも以上に注意が必要です!

次に示すような犯罪などの実態をヒントにして、お子さんと一緒に、普段から行動する範囲に似たような場所があるか、考えてみましょう。

① 道路

人通りや人の目が少ない路上で下校時や公園からの帰宅時に声をかけられた事例があります。

- 大通りから一本入った住宅地
- 片側が田畑



早朝や夕方の時間帯は歩行者が少ないことから、特に注意しましょう。

予防策

一人で歩く時は、急に近づいてくる人に気をつけて歩く

② 駐車場・駐輪場

スーパーやコンビニなどが営業する夜の早い時間帯に、駐車場に面する歩道で声をかけられた事例があります。

- 車内でまちぶせ
- 駐輪場



犯罪を計画する者が、車中で待機するなど、駐車場・駐輪場を利用しつつ対象を物色している可能性があります。

予防策

「車で送ってあげる」と言われたら断って逃げる

③ 公園

公園内の遊具や木の陰といった見通しの悪い場所で、被害に遭った事例があります。

- 遊具の影
- 見通しの悪い木陰



植栽や塀で見通しの悪い公園では、子供たちが複数人で遊んでいても注意が必要です。

予防策

公園では見通しの悪い場所で遊ばない

④ 集合住宅の共用部分

道路上から住人のふりをして後をつけてきた人によって共用玄関や廊下で被害に遭った事例があります。

- 共用玄関
- 階段



このほか、廊下やエレベーターなども、自宅のすぐ近くなので気がゆるみがちですが、外から見えにくい構造の場合には、注意が必要です。

予防策

後ろからついてくる人がいないか気をつける

子供の安全は、警察と地域社会、 お子さんの家族がみんなを守るもの

子供を犯罪から守るためには、家族や地域の方々の見守り、助け合いの意識を広げるとともに、犯罪などの実態を知った上で、自分を守る力を身につけていくことが大切です。



どんな事件が
起きているの？

どんなことが？

- 体を触られる
- 声をかけられてどこかに連れ去られる
- 嫌なことを言われたり、つきまとわれたりする など



いつ？

- 学校からの帰宅時間帯は危険が多い時間帯
- 学童保育からの帰宅や帰宅後の塾や習い事への行き帰りの際にも注意が必要
- クラブ活動などで、他の児童・生徒よりも朝早い時間帯に通学する際にも油断は禁物

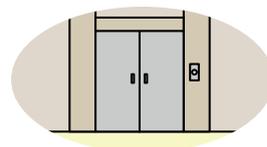
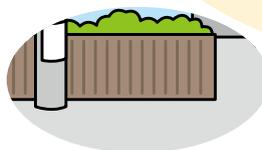
このほかにも、休日に子供だけで外出するときなどに注意が必要



どこで？

- 道路
- 駐車場・駐輪場
- 公園
- マンションやアパートなどの共用玄関や廊下、階段、エレベーター

など、子供だけに
なりやすいような場所



子供たちが狙われる事例を知り とっさの行動を取れるようにしましょう!

犯人は学校の行き帰り、公園、家の近くなどで、大切な子供たちを狙っています。具体的な事例と対応策をよく読んで、とっさの行動を取れるようにしましょう。

① 道路

事例



自宅近くの道路を歩いていると、
「お菓子をあげるからおいで」
と声をかけられた。

危険
対応策



「いりません」ときっぱり断る。
それでも近づいて来たら、体をつかまれないように
逃げるか、近くにいる大人に助けを求める。

事例



塾から帰る薄暗い道で、
「〇〇ですが、ちょっと一緒に来てくれませんか?」
と言われた。

危険
対応策



予防策



「おうちの人に聞いてからにします」ときっぱり断る。
また、夜遅い時間帯の帰宅は、
途中まで迎えに行くようにする。

② 駐車場・駐輪場

事例



友達の家からの帰り道で、駐車場の車の中にいる人から
「面白いゲームがあるから車に乗らない?」
と声をかけられた。

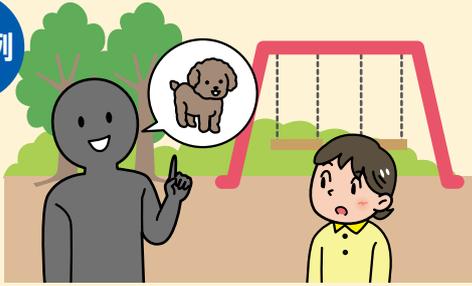
危険
対応策



「行きません」ときっぱり断る。それでも近づいて来たら、
体をつかまれないように逃げるか、
近くにいる大人に助けを求める。

③ 公園

事例



一人で遊んでいると
「かわいい犬がいるから見にいかない?」
と誘われた。

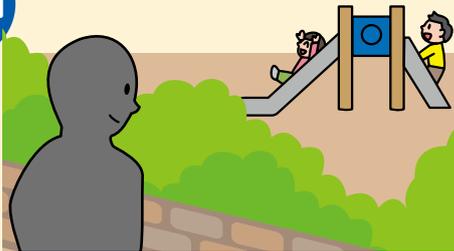
危険 対応策

予防策



誘われたら「いやです」「行きません」と断る。
また、大人やお友達と一緒にいくなど、
子供一人で公園で遊ばせないようにする。

事例



植木が生い茂っている公園の隅を、
うろうろし、子供を物色している人がいた。

危険 対応策

予防策



公園で見たことを警察に相談する。
また、公園で遊ぶ時には、
一人で人目につきにくいところに行かないように
子供に言い聞かせる。

④ 集合住宅共用部分

事例



集合住宅の共用玄関に入った時に、
後ろからついてきた人に
エレベーター前で体を触られた。

予防策



共用玄関に入る前にまわりを見回して、
ついてくる人がいないか気をつける。

事例



マンションの階段で「この団地に住んでいる
〇〇さんを知らない?」と声をかけられた。

危険 対応策



見知らぬ人から声をかけられたら「知りません」と答え、
すぐにその場所を離れる。それでもついて来たら、
迷わず防犯ブザーを鳴らして、住んでいる人に危険を知らせる。

ひ 日ごろどのように行動しているか、 チェックしてみましょう!

ひとりにならない

そと
外ではなるべくひとりにならず、
おうちの人やともだちというようにしましょう。



**一人でいるときは、人どおりが多い道や
お店がある道を歩く**

うし
後ろからついてくる人や急に近づいてくる人がいないか
いつも以上に気をつける。



声をかけられ、変だなと思ったらきっぱり断る

ちか
近づいてきたら、体を触られないようにすぐ逃げる。



人に誘われてもついていかない、車にはのらない

くるま
「車でおくってあげる」と言われても、ぜったいに
車にのってはいけません。



**こわいと思ったら、大声を出したり
防犯ブザーを使っておとなの人に知らせる**

おうちの人や学校の先生に、何があったか知らせましょう。



外にでかけるときは、おうちに帰る時間を言う

どこで誰と遊ぶのか、おうちに帰る時間はいつなのか、
おうちの人につたえましょう。



もしもの
ときは…

被害にあった場合や、子供に声をかけて連れて行こうとしているなどの場面を見かけた方は、迷わず110番してください。110番をするほどでもないけれど、不安に思った場合には、警察相談専用ダイヤル「#9110」にお電話ください。最寄りの警察署や交番でも、相談を受け付けます。